

平成24年3月期 第2四半期決算短信[米国基準](連結)

平成23年11月2日

上場取引所 東大

TEL 06-6282-3042

上場会社名 日本ハム株式会社

コード番号 2282

URL http://www.nipponham.co.jp

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 浩 (氏名) 畑 佳秀 問合せ先責任者(役職名)取締役執行役員経理財務部長

四半期報告書提出予定日 平成23年11月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	506,367	4.8	12,002	△7.1	9,577	△15.7	4,799	△29.2
23年3月期第2四半期	483,100	1.7	12,915	47.5	11,358	33.3	6,782	25.5

(注)四半期包括利益 24年3月期第2四半期 4,955百万円 (47.6%) 23年3月期第2四半期 3,356百万円 (△47.4%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半 期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰 属する四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	22.56	20.34
23年3月期第2四半期	31.90	28.75

(注)営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	584,256	284,785	282,562	48.4	1,328.27
23年3月期	590,688	283,204	281,067	47.6	1,321.37

⁽注)「株主資本」については、「当社株主資本」の金額を記載しております。

2. 配当の状況

HPI 45 MW									
	年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円銭	円銭	円 銭	円銭				
23年3月期	_	_	_	16.00	16.00				
24年3月期	_	_							
24年3月期(予想)			_	16.00	16.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当 期純利益		1株当たり当社 株主に帰属す る当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,020,000	3.1	29,000	△12.6	24,000	△18.7	12,500	△25.3	58.76

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 ② ①以外の変更 : 無

詳細は、【添付資料】4ページ「2. その他の情報」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	228,445,350 株	23年3月期	228,445,350 株
24年3月期2Q	15,717,211 株	23年3月期	15,736,839 株
24年3月期2Q	212,720,193 株	23年3月期2Q	212,639,735 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四 半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際 の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、 四半期決算短信【添付資料】4ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

	1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	
	2. その他の情報	
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	
	(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	
	(3) 会計方針の変更	
	(4) 連結財務諸表の作成基準	
	3. 四半期連結財務諸表	
	(1) 四半期連結貸借対照表	
	(2) 四半期連結損益計算書	6
	【第2四半期連結累計期間】	6
	【第2四半期連結会計期間】	
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	
	(4)継続企業の前提に関する注記	
	(5) セグメント情報	
	(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
7	補足資料	.補1~補9

- ※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については 本日TDnetで開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。
 - ・平成23年11月7日(月)・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会
- ※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。 開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

業績全般の状況

当第2四半期のわが国経済は、東日本大震災による直接的な被害や原発対応に伴う電力不足、米国景気の減速、欧州債務問題などに加え、一時1ドル75円台まで進行した円高ドル安の影響も大きく、厳しい状況となりました。

当業界におきましては、鶏肉・豚肉の食肉相場において前年を上回る傾向が続きました。しかしながら、食中毒事故やセシウム汚染問題などの影響により牛肉の需要が低迷し、牛肉相場が大きく落込むこととなりました。さらには、原油価格や穀物価格が高止まりする状況が続き、燃料、飼料や資材の価格に影響が出るなど、厳しい状況が続きました。

このような中、日本ハムグループは、平成 21 年 4 月よりスタートした「新中期経営計画パートⅢ」の最終年度を迎え、テーマとして掲げた「国内事業の更なる強化とグローバル企業への挑戦」を果たすべく、様々な経営施策を推進してまいりました。

経営方針「品質No. 1 経営の定着と進化」につきましては、企業価値向上を図るべく様々な取組みを行いました。当社独自のインテグレーションの強化を図るとともに、中元商戦においては、当社直営農場産の豚肉原料を使用したプレミアムギフト「美ノ国」の積極販売に取り組みました。また、新しいカテゴリーである常温・惣菜ギフトにも注力し、中元ギフトの売上げ伸長を図ることができました。

二つ目の経営方針である「事業の選択と集中による収益力の向上」につきましては、コア事業の競争力向上を図るために、加工事業のSCM改革により、営業拠点の統廃合も進めて、効率化に取り組みました。また価格競争が激化するデフレ市場に対応すべく、新商品のTVCMを投入するなど積極的な販売促進策にも取り組みました。

もうひとつの経営方針である「グローバル経営体制の構築」につきましては、海外での販売に積極的に取り 組んだ結果、前年同期比で売上げを大きく伸ばすことが出来ました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比4.8%増の506,367百万円となりました。 営業利益は豪州事業において厳しい状況が続いたことや、原材料価格の高騰などから対前年同期比7.1%減の 12,002百万円となりました。税金等調整前四半期純利益は、円高の進行による外貨建借入金などの為替差損 や固定資産の減損損失などにより対前年同期比15.7%減の9,577百万円、当社株主に帰属する四半期純利益 は海外子会社の業績低迷による税金費用の増加などにより、対前年同期比29.2%減の4,799百万円となりま した。

オペレーティング・セグメントの概況

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門は、新商品である「森の薫り新あらびきウインナー」や「彩りキッチンロースハム」を大型商品に成長させるべく、積極的な拡販に取り組みました。「彩りキッチンロースハム」については 6 月に、「森の薫り新あらびきウインナー」については 9 月にTVCMを投入し、知名度向上と売上拡大を図りました。また、中元商戦においては、ギフトの旗艦ブランドである「美ノ国」を中心にTVCMや店頭での販売促進を積極的に行いました。加工食品部門では、新商品の「羽根付きギョーザ」の販売促進に取り組んだ他、内食回帰の傾向に対応してカレーなどの常温食品群や「中華名菜」の販売拡大にも注力いたしました。業務用チャネルにおいては、コンビニエンスストアや外食チェーンに対して製販一体となった積極的な提案営業を推進し、売上げを伸長させました。

利益につきましては、生産性改善などのコスト削減やSCM改革などの改善効果もありましたが、原料や資材・燃料価格が前期に比べて高騰したことから、前年実績を下回る状況となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比3.9%増の169,583百万円、営業利益は対前年同期比25.5%減の2,434百万円となりました。

(食肉事業本部)

昨年の猛暑や昨年来の家畜疾病に加え、震災による東北地方の農場被災などの影響により、国内の鶏肉・豚肉生産量の回復が遅れたことから、鶏肉・豚肉相場は前年に比べ、堅調に推移いたしました。

一方、牛肉については、震災後のホテル・レストラン需要の低迷や食中毒事故、セシウム汚染などの影響を

受けて、牛肉相場は前年を大きく下回る状況となりました。また、穀物や原油の高値が継続したことにより、 飼料価格や燃料価格が上昇しコストアップ要因となりました。このような中、国内外の全ての畜種を取り扱う グローバルな調達力と日本国内を網羅する販売会社の営業力を強みとして国内外で積極的に拡販に取り組み、 販売数量の伸長と販売単価の改善により、前期より売上げを伸長させました。

利益につきましては、国内のファーム事業が食肉相場の改善やコスト削減・生産性向上の効果により、前期に比べて改善いたしましたが、豪州及び米州におけるファーム事業が苦戦するなど海外事業が厳しい状況となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比6.7%増の339,919百万円、営業利益は対前年同期比1.6%減の8,720百万円となりました。

(関連企業本部)

水産部門は、問屋や加工メーカー等への水産原料販売が相場高などで厳しい状況となりましたが、重点商品に集中して営業活動を強化したことにより量販店チャネルへの売上げが伸長するとともに、相場上昇による単価アップも加わり、全体では売上げは微増となりました。

乳製品部門の内、ヨーグルト・乳酸菌飲料につきましては、量販店チャネルで苦戦しましたが、主力商品の「バニラヨーグルト」やドリンクヨーグルトを中心にコンビニエンスチャネルでの売上げが伸長し、全体では売上げは微増となりました。

チーズにつきましては、主要チャネルである製パンメーカーが震災以降商品を絞り込んだ影響を受けましたが、食品メーカーやコンビニエンスチャネルへの販売が順調に伸長したことやコンシューマ商品の拡販にも努めた結果、売上げは前期を上回りました。

利益につきましては、水産部門において自社工場製品の拡大により利益率を改善しました。また乳製品部門においてヨーグルト・乳酸菌飲料の商品アイテムや販売条件の見直しに努め、利益を改善しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は対前年同期比0.5%増の65,015百万円、営業利益は対前年同期比23.8%増の1,021百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第2四半期末の総資産は、前期末に比べ棚卸資産が11,352百万円、現金及び現金同等物が7,593百万円 それぞれ増加しましたが、有価証券が19,997百万円、有形固定資産が5,873百万円それぞれ減少したことなどにより前期末比1.1%減の584,256百万円となりました。負債については、前期末に比べ短期借入金が10,608百万円、支払手形及び買掛金が4,149百万円それぞれ増加しましたが、一年以内に期限の到来する長期債務が17,250百万円、未払法人税等が4,614百万円それぞれ減少したことなどにより、前期末比2.6%減の299,471百万円となりました。なお、有利子負債は、長期借入金の期日弁済などにより前期末から7,949百万円減少し、147,314百万円となりました。

当社株主資本は前期末比 1,495 百万円増加し 282,562 百万円となりました。一方、総資産が減少したことなどから当社株主資本比率は前期末比 0.8 ポイント増加し、48.4%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加 12,851 百万円や未払法人税等の減少 4,611 百万円 などがありましたが、四半期純利益 4,858 百万円、減価償却費 11,903 百万円などにより、5,177 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得 8,543 百万円などがありましたが、短期投資の減少 19,907 百万円などにより 12,803 百万円の純キャッシュ増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加 14,659 百万円などがありましたが、借入債務の 返済 24,535 百万円や現金配当 3,474 百万円などにより、9,733 百万円の純キャッシュ減となりました。

これらの結果、当第 2 四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 7,593 百万円増加し、59,002 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期通期連結業績の予想につきましては、平成23年10月31日に公表した見通しから変更はありません。

将来情報に関するご注意

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報および当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

(4) 連結財務諸表の作成基準

当社の四半期連結財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められた会計基準に準拠して作成しています。 当期の表示に合わせて、前期の数値の一部を組替えて表示しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位・百万円)

(1) 四十朔连和其旧对忠汉	T	(単位:百万円)
科目	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
17 1	(平成23年3月31日)	(平成23年9月30日)
(資産の部)	(十)从25年5月51日)	(十)次23年9月30日)
流動資産		
現金及び現金同等物	51, 409	59, 002
定期預金	17, 191	17, 264
有 価 証 券	20, 197	200
受取手形及び売掛金	104, 501	105, 779
貸 倒 引 当 金	△ 625	△ 531
棚 卸 資 產	107, 599	118, 951
繰 延 税 金	7, 150	7, 352
その他の流動資産	9, 941	10, 120
流動資産合計	317, 363	318, 137
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	219, 324	213, 451
無形固定資産(償却累計額控除後)	10, 244	9, 543
投資及びその他の資産	·	·
関連会社に対する投資及び貸付金	2, 309	2, 166
その他の投資有価証券	16, 333	16, 803
その他の資産	9, 122	8,774
投資及びその他の資産合計	27, 764	27,743
長期繰延税金	15, 993	15, 382
資 産 合 計	590, 688	584, 256
(負債及び資本の部)		
流 動 負 債		
短 期 借 入 金	43, 344	53, 952
一年以内に期限の到来する長期債務	23, 907	6,657
支払手形及び買掛金	90, 317	94, 466
未 払 法 人 税 等	8, 885	4, 271
繰 延 税 金	689	441
未 払 費 用	19, 530	19, 316
その他の流動負債	11, 124	12, 183
流動負債合計	197, 796	191, 286
退職金及び年金債務	17, 581	17, 487
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	88, 012	86, 705
長 期 繰 延 税 金	2, 589	2, 538
その他の固定負債	1,506	1, 455
負 債 合 計	307, 484	299, 471
当 社 株 主 資 本		
資 本 金	24, 166	24, 166
資 本 剰 余 金	50, 809	50, 773
利 益 剰 余 金		
利 益 準 備 金	7, 248	7, 350
その他の利益剰余金	231, 771	233, 078
その他の包括損益累計額	△ 16, 231	△ 16, 130
自 己 株 式	△ 16,696	△ 16,675
当 社 株 主 資 本 合 計	281, 067	282, 562
非 支 配 持 分	2, 137	2, 223
資 本 合 計	283, 204	284, 785
負債及び資本合計	590, 688	584, 256
注) その他の包括損益累計額の内訳	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間

(注) その他の包括損益累計額の内訳 売却可能有価証券未実現評価損益 デリバティブ未実現評価損益 年 金 債 務 調 整 勘 定 外 貨 換 算 調 整 勘 定

当第2四半期連結会計期間 1, 299 1, 255 △ 54 △ 8, 940 △ 8, 435 5

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

	科目		前第2四半期 連結累計期間 自平成22年4月 1日 至平成22年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自平成23年4月 1日 至平成23年9月30日
収	益			
売	上	高	483, 100	506, 367
そ	Ø	他	645	1,060
収	益合	計	483, 745	507, 427
原価及	び費用			
売	上 原	価	386, 773	411, 093
販売	費及び一般管	管 理 費	83, 412	83, 272
支	払 利	息	1,069	956
そ	Ø	他	1, 133	2, 529
原個	るび費用	合 計	472, 387	497, 850
税金等記	調整前四半期	純利益	11, 358	9, 577
法人	税等		4, 813	4, 820
持 分 法 四 半		損 益 前 利 益	6, 545	4, 757
持 分 法 (法 人			255	101
四半	期純	利 益	6,800	4, 858
非 支 配 四 半	持分に帰属期 純 芸	属 す る 損 益	△ 18	△ 59
当 社 [;] 四 半	株主に帰属 - 期 純 利		6, 782	4, 799

【第2四半期連結会計期間】

	科目		前第2四半期 連結会計期間 自平成22年7月 1日 至平成22年9月30日	当第2四半期 連結会計期間 自平成23年7月 1日 至平成23年9月30日
収			主十成22年9月30日	主十成23年9月30日
売	上	高	244, 550	255, 060
そ	の	他	1, 104	664
収	益合	計	245, 654	255, 724
原価及	び費用			
売	上 原	頁 価	195, 885	207, 278
販 売 Ϡ	費及び一般	设管 理費	42, 634	42, 432
支	払 禾	り 息	510	464
そ	Ø	他	328	2, 098
原価	i 及 び 費 月	用合計	239, 357	252, 272
税金等詞	周整前四半	期純利益	6, 297	3, 452
法 人	税 等		2, 916	2, 250
持 分 法 四 半	に よ る 投 § 期 純	資損益前利 益	3, 381	1, 202
持 分 法 (法 人		資 損 益 除 後)	152	47
四半	期 純	利 益	3, 533	1, 249
非 支 配 四 半	持分に帰 期 純	属 す る 損 益	△ 27	△ 24
当 社 [†] 四 半		属 す る 利 益	3, 506	1, 225

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

			(単位:百万円)
	前第2四半期	当第2四半期	(参 考)
項目	連結累計期間	連結累計期間	前連結会計年度
	自平成22年4月 1日	自平成23年4月 1日	自平成22年4月 1日
	至平成22年9月30日	至平成23年9月30日	至平成23年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー:			
四半期(当期)純利益	6, 800	4, 858	16, 925
調整項目:			
減 価 償 却 費	12, 092	11, 903	24, 643
固定資産減損損失	136	820	1, 422
繰 延 税 金	△ 12	△ 550	△ 68
為 替 換 算 差 額	△ 1,851	71	△ 1,325
受取手形及び売掛金の増	△ 2,519	△ 1,741	△ 4, 230
棚 卸 資 産 の 増	△ 15, 338	△ 12,851	△ 7,529
その他の流動資産の(△増)減	25	△ 295	△ 1, 247
支払手形及び買掛金の増	8, 283	4, 535	6, 465
未払法人税等の増(△減)	$\triangle 2,561$	△ 4,611	2, 284
未払費用及びその他の流動負債の増(△減)	890	3, 158	△ 941
その他一純額	△ 125	△ 120	362
営業活動による純キャッシュ増	5, 820	5, 177	36, 761
投資活動によるキャッシュ・フロー:			
固定資産の取得	△ 7,704	△ 8, 543	△ 15,913
固定資産の売却	910	1, 315	2,614
短 期 投 資 の 減	15, 465	19, 907	21, 848
有価証券及びその他の投資有価証券の取得	△ 10, 237	△ 242	△ 10,346
有価証券及びその他の投資有価証券の売却及び償還	249	238	10, 386
子会社の取得に伴う現金及び現金同等物の純減	-	△ 237	-
その他 ― 純 額	35	365	156
投資活動による純キャッシュ増(△減)	△ 1,282	12, 803	8, 745
財務活動によるキャッシュ・フロー:			
現金配当	△ 3, 455	△ 3, 474	△ 3, 455
短期借入金の増(△減)	6, 213	14, 659	△ 3,711
借入債務による調達	8, 445	3, 618	25, 931
借入債務の返済	△ 15, 373	△ 24, 535	△ 55,711
TH	$\triangle 13,373$ $\triangle 2$	△ 24, 333 △ 1	△ 55,711 △ 5
財務活動による純キャッシュ減			
	△ 4, 172	△ 9, 733	△ 36, 951
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 620	△ 654	△ 664
純キャッシュ増(△減)	△ 254	7, 593	7,891
期首現金及び現金同等物残高	43, 518	51, 409	43, 518
期末現金及び現金同等物残高	43, 264	59, 002	51, 409
補足情報:			
四半期(年間)キャッシュ支払額			
支 払 利 息	1, 085	1, 039	2, 158
法 人 税 等	7, 180	9, 604	11, 089
キャピタルリース債務発生額	1,052	1, 124	1,958
		-,	-,

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の3つの事業グループから構成されております。

加工事業本部 - 主にハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売

食肉事業本部 - 主に食肉の生産・販売

関連企業本部 - 主に水産物、乳製品の製造・販売

前第2四半期連結累計期間(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

(単位:百万円)

	科	目		加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連結
売	上	高							
(1)	外部顧客	に対する	5 売上高	152, 198	273, 693	63, 331	489, 222	△ 6, 122	483, 100
(2)	セグメン	ト間の内部	部売上高	11,089	44, 953	1, 376	57, 418	△ 57, 418	_
	言	+		163, 287	318, 646	64, 707	546, 640	△ 63,540	483, 100
営	業	費	用	160,018	309, 783	63, 882	533, 683	△ 63, 498	470, 185
営	業	利	益	3, 269	8,863	825	12, 957	△ 42	12, 915

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

	科	目		加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連結
				本 部	本 部	本部		神雀他	
売	上	高							
(1)	外部顧客	に対する	5 売上高	156, 997	292, 111	63, 565	512, 673	△ 6,306	506, 367
(2)	セグメン	ト間の内部	部売上高	12, 586	47,808	1, 450	61,844	△ 61,844	_
		計		169, 583	339, 919	65, 015	574, 517	△ 68, 150	506, 367
営	業	費	用	167, 149	331, 199	63, 994	562, 342	△ 67,977	494, 365
営	業	利	益	2, 434	8,720	1,021	12, 175	△ 173	12,002

- (注) 1.「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。
 - 2.全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
 - 3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。
 - 4. 平成23年1月1日付で、一部の子会社の管轄事業本部を変更したため、関連する各報告オペレーティング・セグメントの前年同四半期連結累計期間について組替再表示を行っております。

前第2四半期連結会計期間(平成22年7月1日~平成22年9月30日)

(単位:百万円)

	科	目		加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連結
売	上	高							
(1)	外部顧客	に対する	5 売上高	78, 728	136, 351	32,611	247, 690	△ 3, 140	244, 550
(2)	セグメン	ト間の内	部売上高	5,750	23, 092	685	29, 527	△ 29, 527	-
	1	+		84, 478	159, 443	33, 296	277, 217	△ 32,667	244, 550
営	業	費	用	82, 621	155, 847	32, 792	271, 260	△ 32,741	238, 519
営	業	利	益	1,857	3, 596	504	5, 957	74	6,031

当第2四半期連結会計期間(平成23年7月1日~平成23年9月30日)

(単位:百万円)

	科	目		加工	事業部	食肉 本	事業部	関連	企業 部	=	+	消調	去 整他	連	結
売	上	高													
(1)	外部顧客	に対する	5 売上高	81,	, 073	144	, 326	32	, 713	258	3, 112	\triangle :	3,052	25	5,060
(2)	セグメン	ト間の内	部売上高	6,	, 417	23	, 357		732	30	, 506	△ 30	0,506		_
	計	+		87,	, 490	167	, 683	33	, 445	288	3, 618	△ 33	3, 558	25	5,060
営	業	費	用	86,	, 163	164	, 001	32	, 880	283	3, 044	△ 33	3, 334	24	9,710
営	業	利	益	1,	, 327	3	, 682		565	5	5, 574	Δ	224		5, 350

- (注) 1.「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。
 - 2.全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
 - 3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。
 - 4. 平成23年1月1日付で、一部の子会社の管轄事業本部を変更したため、関連する各報告オペレーティング・セグメントの前年同四半期連結会計期間について組替再表示を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成24年3月期第2四半期

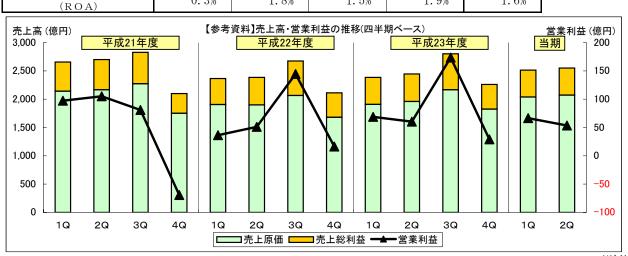
補 足 資 料

日本ハム株式会社 平成23年11月

I ハイライト情報

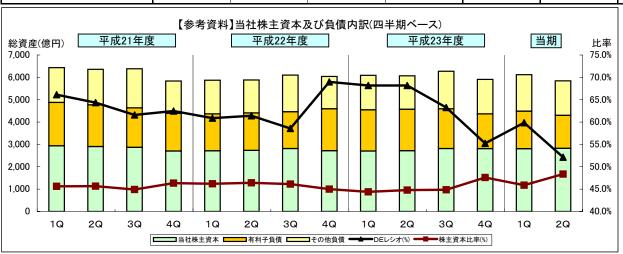
《連結決算》	 万円)
《連結伏昇》	ク門)

《是帕仏异》						(丰	世・日刀口厂
	20年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	21年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	22年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	23年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	24年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	24年3月期 (計画)
売 上 高	505, 167	535, 705	474, 973	483, 100	506, 367	4.8%	1, 020, 000
売 上 総 利 益	91, 831	104, 730	94, 520	96, 327	95, 274	△ 1.1%	
営 業 利 益	6, 272	20, 253	8, 756	12, 915	12,002	△ 7.1%	29, 000
税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	2, 056	11, 379	8, 520	11, 358	9, 577	△ 15.7%	24, 000
当 社 株 主 に 帰 属 す る四 半 期(当 期)純 利 益	△ 2,229	6, 476	5, 405	6, 782	4, 799	△ 29.2%	12, 500
売上高総利益率	18. 2%	19.5%	19.9%	19.9%	18.8%		
売上高営業利益率	1.2%	3.8%	1.8%	2.7%	2.4%		2.8%
総資産税引前当期純利益率	0.3%	1.8%	1.5%	1.9%	1.6%		_



_____ (単位:百万円)

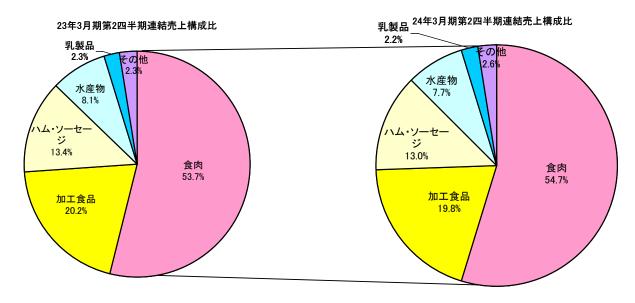
											17 · 17 / 4 / 4 /
					20年3月期第2 四半期(実績)	21年3月期第2 四半期(実績)	22年3月期第2 四半期(実績)	23年3月期第2 四半期(実績)	24年3月期第2 四半期(実績)	対前年同期 増減率	24年3月期 (計画)
総		資		産	619, 672	635, 764	588, 192	606, 946	584, 256	△ 3.7%	
当	社	朱 主	資	本	291, 605	290, 271	273, 023	271, 861	282, 562	3.9%	
有	利	子	負	債	174, 129	186, 798	167, 682	185, 357	147, 314	△ 20.5%	
D	/ E	Eレ	シ	オ	0.60	0.64	0.61	0.68	0.52		
設	備	投	資	額	9, 632	9, 670	10, 431	8, 076	7, 177	△ 11.1%	23, 400
減	価	償	却	費	11, 557	11, 557	11, 796	11,821	11,666	△ 1.3%	24, 000



Ⅱ 連結売上内訳

(単位:百万円)

			23年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	構成比	24年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	構成比	対前年同期 増減率	23年3月期 (実績)	構成比	24年3月期 (計画)	構成比
ハム	・ソーセ	ー	64, 654	13.4%	65, 628	13.0%	1.5%	134, 941	13. 7%	138,000	13.5%
加	工食	딤끄	97, 438	20. 2%	99, 980	19.8%	2.6%	197, 745	20.0%	202, 000	19.8%
食		肉	259, 688	53. 7%	277, 107	54. 7%	6. 7%	530, 154	53.6%	550,000	53. 9%
水	産	物	38, 963	8.1%	39, 135	7. 7%	0.4%	80, 435	8. 1%	82, 000	8.0%
乳	製	딤끄	10, 941	2.3%	11, 343	2.2%	3.7%	21, 903	2. 2%	23, 000	2.3%
そ	の	他	11, 416	2.3%	13, 174	2.6%	15. 4%	24, 130	2.4%	25, 000	2. 5%
合		計	483, 100	100.0%	506, 367	100.0%	4.8%	989, 308	100.0%	1, 020, 000	100.0%



Ⅲ 連結販売費及び一般管理費内訳

					23年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	24年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減	23年3月期 (実績)
人		件		費	33, 605	33, 078	△ 527	66, 719
広	告	宣	伝	費	5, 484	5, 209	△ 275	12, 471
物		流		費	18, 375	19, 127	752	37, 981
そ		の		他	25, 948	25, 858	△ 90	53, 084
	合 計				83, 412	83, 272	△ 140	170, 255

売上高販管費比率	17. 3%	16. 4%		17. 2%
----------	--------	--------	--	--------

IV 連結その他収益及びその他費用内訳

1. その他収益 (単位:百万円)

1. (中國、自分下												
	23年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	24年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減	23年3月期 (実績)								
受取利息・配当金	278	453	175	548								
そ の 他	367	607	240	482								
合 計	645	1,060	415	1, 030								

2. その他費用 (単位:百万円)

				<u>т</u> • п/4/1/
	23年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	24年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減	23年3月期 (実績)
有価証券評価損・売却損	206	117	△ 89	905
固定資産減損	136	820	684	1, 422
特 別 退 職 金	_	15	15	71
為 替 差 損	539	1, 553	1, 014	106
そ の 他	252	24	△ 228	53
合 計	1, 133	2, 529	1, 396	2, 557

(単位:百万円)

支	払	利	息	1, 069	956	△ 113	2, 125

(単位:百万円)

		(十	<u> </u>					
営	業	外	損	益	△ 1,557	△ 2,425	△ 868	△ 3,652

⁽注)「営業外損益」は、「その他収益合計」から「その他費用合計」及び「支払利息」を控除して算出しております。

V 包括損益の内訳

科目	前第2四半期 連結累計期間 自平成22年4月 1日 至平成22年9月30日	当第2四半期 連結累計期間 自平成23年4月 1日 至平成23年9月30日	(参考) 前連結会計年度 自平成22年4月 1日 至平成23年3月31日
四半期(当期)純利益	6, 800	4, 858	16, 925
その他の包括損益(税効果後)			
売却可能有価証券未実現評価損益	△ 941	332	△ 558
デリバティブ未実現評価損益	△ 38	223	163
年 金 債 務 調 整 勘 定	234	269	△ 882
外 貨 換 算 調 整 勘 定	△ 2,699	△ 727	△ 2, 945
その他の包括損益合計	△ 3,444	97	△ 4, 222
四半期(当期)包括損益	3, 356	4, 955	12, 703
(内訳)			
非支配持分に帰属する四半期(当期)包括損益	△ 2	55	136
当社株主に帰属する四半期(当期)包括損益	3, 358	4, 900	12, 567

VI セグメント情報

1. オペレーティング・セグメント情報

【第2四半期連結累計期間】 (単位:百万円)

【第2四十朔连相亲时朔间】					(-	上下・ロン11/
	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減	
	(平成22年4月1日~平成22年9月30日)		(平成23年4月1日~平成23年9月30日)		垣	/ 000
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部	-					
外部顧客に対する売上高	152, 198	93. 2%	156, 997	92.6%	4, 799	3. 2%
セグメント間の内部売上高	11, 089	6.8%	12, 586	7.4%	1, 497	13.5%
売上高合計	163, 287	100.0%	169, 583	100.0%	6, 296	3. 9%
営業利益	3, 269	2.0%	2, 434	1.4%	△ 835	△ 25.5%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	273, 693	85. 9%	292, 111	85. 9%	18, 418	6. 7%
セグメント間の内部売上高	44, 953	14. 1%	47, 808	14.1%	2,855	6.4%
売上高合計	318, 646	100.0%	339, 919	100.0%	21, 273	6. 7%
営業利益	8, 863	2.8%	8, 720	2.6%	△ 143	△ 1.6%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	63, 331	97. 9%	63, 565	97.8%	234	0.4%
セグメント間の内部売上高	1, 376	2. 1%	1, 450	2.2%	74	5.4%
売上高合計	64, 707	100.0%	65, 015	100.0%	308	0.5%
営業利益	825	1.3%	1,021	1.6%	196	23.8%
消去調整他						
売上高	△ 63, 540		△ 68, 150		△ 4,610	
営業損失	△ 42		△ 173		△ 131	
連結						
売上高合計	483, 100	100.0%	506, 367	100.0%	23, 267	4. 8%
営業利益	12, 915	2.7%	12,002	2.4%	△ 913	△ 7.1%

⁽注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(単位:百万円)

【第2四半期連結会計期間】

	前第2四半期連結会計期間		当第2四半期連結会計期間		増減	
	(平成22年7月1日~平成22年9月30日)		(平成23年7月1日~平成23年9月30日)			
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	78, 728	93.2%	81, 073	92.7%	2, 345	3.0%
セグメント間の内部売上高	5, 750	6.8%	6, 417	7.3%	667	11.6%
売上高合計	84, 478	100.0%	87, 490	100.0%	3, 012	3.6%
営業利益	1, 857	2.2%	1, 327	1.5%	△ 530	△ 28.5%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	136, 351	85.5%	144, 326	86.1%	7, 975	5.8%
セグメント間の内部売上高	23, 092	14.5%	23, 357	13.9%	265	1.1%
売上高合計	159, 443	100.0%	167, 683	100.0%	8, 240	5. 2%
営業利益	3, 596	2.3%	3, 682	2.2%	86	2.4%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	32, 611	97.9%	32, 713	97.8%	102	0.3%
セグメント間の内部売上高	685	2.1%	732	2.2%	47	6.9%
売上高合計	33, 296	100.0%	33, 445	100.0%	149	0.4%
営業利益	504	1. 5%	565	1.7%	61	12.1%
消去調整他						
売上高	△ 32,667		△ 33, 558		△ 891	
営業利益 (△損失)	74		△ 224		△ 298	
連結						
売上高合計	244, 550	100.0%	255, 060	100.0%	10, 510	4. 3%
営業利益	6, 031	2.5%	5, 350	2.1%	△ 681	△ 11.3%

⁽注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

2. 所在地別セグメント情報

【第2四半期連結累計期間】	(単位:百万円)	\
【萬刀川 羊 明 押 結 奴 計 明 間】)

TANCE T MICHAEL MILES	前第2四半期連結累計期間			当第2四半期連結累計期間 成23年4月1日~平成23年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率	
日本			-				
外部顧客に対する売上高	448, 638	99.9%	464, 279	99.9%	15, 641	3. 5%	
セグメント間の内部売上高	263	0.1%	441	0.1%	178	67.7%	
売上高合計	448, 901	100.0%	464, 720	100.0%	15, 819	3. 5%	
営業利益	11,840	2.6%	12, 746	2.7%	906	7. 7%	
その他の地域			_				
外部顧客に対する売上高	34, 462	47. 2%	42, 088	49.0%	7,626	22. 1%	
セグメント間の内部売上高	38, 609	52.8%	43, 808	51.0%	5, 199	13.5%	
売上高合計	73, 071	100.0%	85, 896	100.0%	12, 825	17.6%	
営業利益 (△損失)	717	1.0%	△ 894	△ 1.0%	△ 1,611	_	
消去又は全社							
売上高	△ 38,872		△ 44, 249		△ 5, 377		
営業利益	358		150		△ 208		
連結							
売上高合計	483, 100	100.0%	506, 367	100.0%	23, 267	4.8%	
営業利益	12, 915	2. 7%	12,002	2.4%	△ 913	△ 7.1%	

⁽注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【参考情報~その他の地域の内訳】

【第2四半期連結累計期間】 (単位:百万円)

	前第2四半期連結	累計期間	当第2四半期連結累計期間		増減	
	(平成22年4月1日~平成	戊22年9月30日)	(平成23年4月1日~平成23年9月30日)			
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
米州						
外部顧客に対する売上高	11, 084	34.6%	11, 908	33. 1%	824	7.4%
セグメント間の内部売上高	20, 957	65.4%	24, 038	66.9%	3, 081	14. 7%
売上高合計	32, 041	100.0%	35, 946	100.0%	3, 905	12.2%
営業利益	1, 315	4.1%	1, 044	2.9%	△ 271	△ 20.6%
豪州			-			
外部顧客に対する売上高	20, 371	72.4%	26, 418	81.3%	6, 047	29. 7%
セグメント間の内部売上高	7, 749	27.6%	6, 074	18.7%	\triangle 1,675	△ 21.6%
売上高合計	28, 120	100.0%	32, 492	100.0%	4, 372	15. 5%
営業損失	△ 769	△ 2.7%	△ 2,211	△ 6.8%	△ 1,442	_
その他			_			
外部顧客に対する売上高	3, 007	20.5%	3, 762	19.9%	755	25. 1%
セグメント間の内部売上高	11,686	79. 5%	15, 099	80.1%	3, 413	29. 2%
売上高合計	14, 693	100.0%	18, 861	100.0%	4, 168	28.4%
営業利益	201	1.4%	262	1.4%	61	30.3%

セグメント間取引の消去があるため、上記の「その他の地域」とは一致しません。

【第2四半期連結会計期間】					(肖	单位:百万円)
	前第2四半期連結		当第2四半期連結		増減	
	(平成22年7月1日~平成		(平成23年7月1日~平成		****	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
日本						
外部顧客に対する売上高	226, 775	100.0%	234, 528	99. 9%	7, 753	3.4%
セグメント間の内部売上高	102	0.0%	146	0.1%	44	43.1%
売上高合計	226, 877	100.0%	234, 674	100.0%	7, 797	3.4%
営業利益	5, 684	2.5%	5, 726	2.4%	42	0.7%
その他の地域						
外部顧客に対する売上高	17, 775	46.9%	20, 532	47.8%	2, 757	15. 5%
セグメント間の内部売上高	20, 087	53. 1%	22, 446	52. 2%	2, 359	11. 7%
売上高合計	37, 862	100.0%	42, 978	100.0%	5, 116	13. 5%
営業利益 (△損失)	630	1.7%	△ 305	△ 0.7%	△ 935	_
消去又は全社						
売上高	△ 20, 189		△ 22, 592		△ 2,403	
営業損失	△ 283		△ 71		212	
連結						
売上高合計	244, 550	100.0%	255, 060	100.0%	10, 510	4. 3%
営業利益	6, 031	2.5%	5, 350	2.1%	△ 681	△ 11.3%

⁽注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【参考情報~その他の地域の内訳】

【第2四半期連結会計期間】 (単位:百万円) 前第2四半期連結会計期間 当第2四半期連結会計期間 増減 (平成22年7月1日~平成22年9月30日) (平成23年7月1日~平成23年9月30日) 売上高比 金額 金額 売上高比 金額 増減率 米州 外部顧客に対する売上高 5,615 33.9% 5, 795 31.6% 180 3.2% セグメント間の内部売上高 10,928 66.1% 12,561 68.4% 1,633 14.9% 売上高合計 16, 543 100.0% 18, 356 100.0% 1,813 11.0% 631 3.8% 1,042 5.7% 65.1% 営業利益 411 豪州 10,582 12,707 外部顧客に対する売上高 73.4% 81.7% 2, 125 20.1% セグメント間の内部売上高 3,841 26.6% 2,847 18.3% △ 994 △ 25.9% 売上高合計 14, 423 100.0% 15, 554 100.0% 1, 131 7.8% △ 1,453 \triangle 248 △ 1.7% △ 9.3% △ 1, 205 営業損失 その他 外部顧客に対する売上高 2,030 1,578 20.1% 20.7% 28.6% 452 79.3% セグメント間の内部売上高 6, 292 79.9% 7,787 1,495 23.8% 売上高合計 7,870 100.0% 9,817 100.0% 1,947 24.7% △ 65.8% 91 0.9% △ 175 営業利益 266 3.4%

セグメント間取引の消去があるため、上記の「その他の地域」とは一致しません。

VII 海外売上高

【第2四半期連結累計期間】 (単位:百万円)

<u></u>		()	<u> </u>			
	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減	
	(平成22年4月1日~平月	(平成22年4月1日~平成22年9月30日)		区成23年4月1日~平成23年9月30日)		/ (风
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
米州	11,618	2.4%	12, 463	2.4%	845	7. 3%
豪州	9, 481	2.0%	12,654	2.5%	3, 173	33. 5%
アジア	8, 332	1. 7%	11,054	2.2%	2, 722	32. 7%
欧州	2, 523	0. 5%	2, 852	0.6%	329	13.0%
その他	22	0.0%	167	0.0%	145	659. 1%
海外売上高合計	31, 976	6.6%	39, 190	7.7%	7, 214	22.6%
日本	451, 124	93.4%	467, 177	92.3%	16, 053	3.6%
連結売上高	483, 100	100.0%	506, 367	100.0%	23, 267	4.8%

⁽注)海外売上高は、本邦以外の販売先別に表示しております。

【第2四半期連結会計期間】 (単位:百万円)

【第2四半期連結会計期間】		_ (月	■位:白力円)			
	前第2四半期連結	会計期間	当第2四半期連結会計期間 日)(平成23年7月1日~平成23年9月30日)		増減	
	(平成22年7月1日~平月	戊22年9月30日)			当 //•攻	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
米州	5, 838	2.4%	5, 651	2.2%	△ 187	△ 3.2%
豪州	4, 931	2.0%	6, 303	2.5%	1, 372	27.8%
アジア	4, 081	1. 7%	5, 695	2.2%	1,614	39. 5%
欧州	1, 330	0. 5%	1,301	0.5%	△ 29	△ 2.2%
その他	10	0.0%	88	0.1%	78	780.0%
海外売上高合計	16, 190	6.6%	19,038	7.5%	2, 848	17.6%
日本	228, 360	93.4%	236, 022	92.5%	7, 662	3.4%
連結売上高	244, 550	100.0%	255, 060	100.0%	10, 510	4.3%

⁽注)海外売上高は、本邦以外の販売先別に表示しております。